

教育目標

共生社会に主人公として
学び育つ子どもを育てる

特別支援学級のめざす子ども像

—生活力のある児童—

自立をめざしてたくましく生きる児童の育成

生活力とは……



生活力を培うために
日々の暮らしや学習
を行っています。子ども
たちは一人一人のこころ
と対峙できるように、
特別支援学級では、

個別の発達段階や能力に合わせた学習に取り組んでいます。

また、特別支援学級では、
生活力のある児童の育成
をめざして、
一人一人のこころと対峙
できるように、
特別支援学級では、
個別の発達段階や能力に
合わせた学習に取り組
んでいます。

一日の流れ

朝の支度	<ul style="list-style-type: none"> ●登校してくると、自分で校内着(体操服)に着替えます。 ●朝の会で1日の見通しをもちます。
1時間目	●主に1年生から6年生までの全員による授業をおこないます。
2時間目	●主に各クラス単位で授業を行います。
3時間目	//
4時間目	●給食の準備を行います。
給食時間	●自分の体に合った量で全部食べきります。
5時間目	●全員、またはクラス単位で授業を行います。
6時間目	
7時間目	
8時間目	
9時間目	
10時間目	
11時間目	
12時間目	

子どもたちの様子



全員の授業



校内宿泊



給食の準備



三滝宿泊

1年間の主な行事

4月

- ・入学式
- ・お迎え会

5月

- ・運動会

6月

- ・プール指導

7月

- ・校内宿泊学習
- ・6,3学年宿泊学習

9月

- ・5,4宿泊学習
- ・校内宿泊学習

10月

- ・教育実習
- ・親の会運動会

- ・宿泊学習(三滝宿泊)

11月

12月

1月

2月

3月

様々な集団の中でのかかわり

食下校

本校では、食下校活動として、校内で給食を準備するだけでなく、校外でも給食を準備する活動を行っています。これは、食下校活動を通じて、食生活の大切さを学ぶだけでなく、食生活の改善や食文化の継承にも貢献しています。

宿泊学習

本校では、宿泊学習を通じて、食生活の大切さを学ぶだけでなく、食生活の改善や食文化の継承にも貢献しています。これは、食下校活動を通じて、食生活の大切さを学ぶだけでなく、食生活の改善や食文化の継承にも貢献しています。

食生活の大切さを学ぶ

本校では、食生活の大切さを学ぶだけでなく、食生活の改善や食文化の継承にも貢献しています。これは、食下校活動を通じて、食生活の大切さを学ぶだけでなく、食生活の改善や食文化の継承にも貢献しています。



募集について

【応募者資格】 次の各項目に該当する者

- (ア) 知的障害が軽度の者
- (イ) 著しい重複の障害を伴わない者
- (ウ) 本校の定める区域内に現に家族と居住している者及び、入学年度の4月1日までに居住する者

選考方法

面接および必要な調査により総合的に判断し、本校に適する者を入学資格者とします。

※詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/shino/>



広島大学

広島大学附属東雲小学校

Hiroshima University Shinonome Elementary School

特別支援学級

〒734-0022 広島市南区東雲三丁目1番33号

TEL: (082) 890-5111 (職員室)

TEL: (082) 890-5120 (特別支援教員室)

